



## 今年で50周年「内牧小学校の親子茶摘み」

内牧小学校恒例のお茶摘みが、5月24日、西湯浦の約1haの茶園であり、全校児童とその保護者が朝から作業に取り組みました。

この茶園は、昭和18年食糧増産の至上命令として内牧国民学校の5・6年生が、杉の切り株を掘り起こしながら開墾し、昭和22年、全校児童で茶の実を採集し植え付けられたことに始まります。

昭和33年に親も参加しての茶摘みになり、「親子がともに語り、語り継ぎゆく茶園」という願いが今に受け継がれています。一昨年から、お年寄りとお茶を摘みながら「茶園を開墾したころの話」や「お茶の摘み方」などを語りながら交流すれば、豊かな心が生まれ、あいさつのできる子どもになるだろうと、老人クラブの皆さんにもご協力いただいています。

今年で50周年という伝統ある親子茶摘みは、小雨混じりとなりましたがたくさんのお茶の葉が摘まれ、半世紀にわたり子どもたちが作業してきた茶園はまさに「地域の宝物」といえます。



## 阿蘇市人権・同和教育推進協議会総会

5月12日、平成20年度阿蘇市人権・同和協議会総会が阿蘇いこいの村で開催されました。総会では、平成19年度事業報告と決算報告、平成20年度の事業計画や予算(案)などが承認されました。

この協議会は、行政や市内の企業・学校など115団体で組織され、同和問題をはじめとするあらゆる差別の解決、人権意識の普及高揚を図るため、連携して教育・啓発活動に取り組んでいます。総会終了後には、人権啓発ビデオを利用して研修会も実施されました。

## キャンプシーズン到来！ 阿蘇坊中キャンプ場

5月21日、阿蘇坊中キャンプ場開きが行われ、関係者約30人と乙姫保育園の園児ら15人が出席し、安全祈願祭などが行われました。

同キャンプ場は、九州で最大規模のキャンプ場で、敷地面積は約87,400m<sup>2</sup>。昭和48年に熊本県が開設し、昭和52年、53年には南こうせつのコンサートを開催し1万人の集客を誇ったキャンプ場です。

いよいよキャンプの季節がやってきます。早めの予約をして、ご家族やご友人、カップルなどで楽しみましょう。



下記は、阿蘇市が管理または管轄となっているキャンプ場です。ぜひ、ご利用ください！

阿蘇坊中キャンプ場

☎34-0351

古代の里キャンプ村

☎22-5100

阿蘇いこいの村オートキャンプ場

☎34-2151

なみの高原やすらぎ交流館

☎23-0555

阿蘇みんなの森オートキャンプ場 ☎34-2151